

# チャペル週報

No.22

2023.11.13～11.17

しかし、あなたがたの間では、そうであってはならない。  
あなたがたの中で偉くなりたい者は、皆に仕える者になり、  
いちばん上になりたい者は、皆の僕になりなさい。

マタイによる福音書 20章26-27節



Central Garden (神戸三田キャンパス)

関西学院宗教センター



## チャペル・スケジュール

時間:西宮上ヶ原キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30~11:00 神戸三田キャンパス 10:40~11:10  
場所:各学部チャペル(ランバスチャペルアワーは西宮上ヶ原キャンパスランバス記念礼拝堂)

11月13日(月)	神 経 人 建 聖和	森本 典子(神学部専任講師) 李 相勲(宣教師、経済学部准教授) アジア学院西日本キャラバン アジア学院西日本キャラバン 立花・白倉クラス ダッドレーチャペル
11月14日(火)	神 文 社 法 経 商 国 理・工・生環 総 教	加藤 満(神学研究科 D1年) Andreas Rusterholz(宗教主事) 身近な社会問題から⑤ 阿部 潔(社会学部教授) 大宮 有博(宗教主事) 人間を考える⑧ 加藤 雅俊(経済学部教授) 薄井 良子(日本聖公会 奈良基督教会信徒) カンボジアからの若者をむかえて(NPOポラリッシュ) アジア学院西日本キャラバン Jonathan McCurley(アジア学院 共同体生活コーディネーター) 大学院生としての歩みのなかで 福田 愛(教育学研究科 M1年)
11月15日(水)	神 社 法 商 人 国 理・工・生環 教	義平 雅夫(日本聖公会 守口聖オーガスティン教会司祭) 人権を考えるチャペル Janette McIntosh(宣教師、国際学部教授) アジア学院西日本キャラバン 菅原 智(商学部教授) 池埜 聡(人間福祉学部教授) 難波 彩子(国際学部教授) 上内 鏡子(日本キリスト教団 神戸イエス団教会牧師) アジア学院西日本キャラバン
11月16日(木)	神 文 社 法 経 商 人 国 総 聖和	礼拝学演習 A 潮田 真舟(神学研究科 M1年) Andreas Rusterholz(宗教主事) 音楽チャペル 関西学院ハンドベルクワイア 大宮 有博(宗教主事) 人間を考える⑨ 猪野 弘明(経済学部教授) 木原 桂二(宗教主事) 音楽チャペル 関西学院ウィメンズ・グリークラブ Chapel in English "God is fair to all" Father Mario Jon Paul Rebello, Asian Rural Institute 鎌田 真(神戸三田キャンパス事務室職員) 収穫感謝礼拝 石森 弥生(あびこひかりこども園 園長)
11月17日(金)	神 文 経 理・工・生環	音楽チャペル 関西学院ハンドベルクワイア Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事) 関西学院の歌② 舟木 讓(宗教主事) 大宮 有博(法学部宗教主事)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10~8:30 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

11月17日(金) 高等部のために 枝川 豊(高中部長)

Zoom でご参加希望の方は、宗教センター(shukyocenter@kwansei.ac.jp)へメールでお知らせください

# 森は海の恋人運動と旧約聖書のつながり

長峯 純一

このところ夏場になると毎年のように全国各地で洪水・土砂災害が発生する。私は河川や水資源に関連した政策・制度を研究テーマの一つとしている。元々は財政学・公共選択論が専門であることから、何故と聞かれることもある。私の故郷・気仙沼では30年ほど前から漁師が川の上流域で植林・植樹活動を始め、それは「森は海の恋人」運動と称され、全国に知られるところとなった。故郷の活動が評価されることを誇りに感じながら、自分の研究とは無縁の世界と思っていた。

ところがあるとき、これは縦割り行政の問題ではないか、とはたと考えるようになった。森・川・里（都市）・海は一つの「流域」という生態系である。にもかかわらず、法令も担当する役所もバラバラ（縦割り）のため、政策の実効性が上がっていないのではないか。自分も行政改革の研究という観点から、この活動に多少関われるのではと思い始めたのである。

今日ご紹介したいのは、この活動と旧約聖書との間のつながりである。その後、「森は海の恋人」運動は中学校の英語教科書の題材に採用され、それをどう英訳するかが問題となった。この活動を主導してきた畠山重篤氏（牡蠣の森を慕う会代表）は、全国植樹祭や全国豊かな海づくり大会に参加されてきた皇后さま（現在は上皇后さま）に、そのことをお尋ねになった。クリスチャンである畠山氏は、キリスト教に造詣が深い上皇后さまと、以前から親交があった。

皇后さまは、旧約聖書の詩篇42篇2節にある「シカが谷川の水を慕いあえぐがごとく、我が魂もなんじを慕いあえぐなり」を引用され、森と海が互いに慕い合う関係を「“long for”という言葉で表現されては」と助言されたという。そして「森は海の恋人」は、“The forest is longing for the sea, the sea is longing for the forest”という訳に落ち着いた。

この活動は環境保全・水質改善を目的としたものであったが、森川里海（流域）という視点は洪水・土砂災害の観点からも重要である。地球温暖化の影響もあり、水害が頻発・拡大している中で、政府もようやく流域治水の政策を推進し始めた。大雨による災害発生の報道を見るにつけ、流域対策と森は海の恋人運動、その英訳に聖書が関係したことを思い起こしている。

（総合政策学部教授）



### ●院長室から発信！ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

院長室からのビデオメッセージ「風に思う」を配信しています。毎回、聖書の言葉を取り上げ、それが今を生きる私たちに何を語るか、短くお話しします。キャンパスの美しい風景と合わせて、関西学院の中心となる精神に触れてください。(月 2 回程度更新されます)

<https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazeniomou>「風に思う」

関西学院 院長室からのメッセージ(HP)

### ●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急大阪梅田駅から徒歩すぐ、アプロースタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の月1回チャペルアワーを実施しています。場所は1405教室です。どなたでもご自由にご参加ください。

12月13日(水)17:50~18:20 クリスマス礼拝 打樋 啓史(宗教総主事)

1月11日(木)17:50~18:10 井上 智(宗教センター宗教主事)

### ●第226回ランバス演奏会「神よ、我を憐れみたまえ」

平井満美子と佐野健二のデュオは世界でも数少ないルネサンス、バロックリュート歌曲のスペシャリストです。ランバスチャペルに響く歌とリュートの音色をたっぷりお楽しみください。(入場無料/予約不要)

出演者:平井満美子/ソプラノ 佐野健二/リュート

日時:12月11日(月)17:00開演(18:10終演予定)

場所:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主催:関西学院宗教センター(tel.0798-54-6018)

### ●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日(原則)の午前10時から関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

11月26日(日)10:00~11:00

12月10日(日)10:00~11:00 クリスマス礼拝・クリスマスリサイタル

### ●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

恒例の関西学院最大のクリスマスページェントを大阪のザ・シンフォニーホールで開催いたします。

参加費(入場料)は宗教活動委員会を通して関連団体に献金させていただきます。

日時:12月19日(火)17:30開場 18:30開始 21:00終了予定

場所:ザ・シンフォニーホール(大阪市北区大淀南2-3-3)

内容:第一部...聖書朗読と音楽で綴る降誕物語とクリスマスメッセージ

第二部...学院の音楽団体とゲストによるクリスマスコンサート

参加費(入場料):2,100円 当日座席指定(16:30より座席券と交換)

チケット販売(10/6より販売中):

\*関西学院大学生協(tel.0798-53-5150 NUC, KSC, NSCで販売)

\*チケットぴあ Pコード 253-010

<https://w.pia.jp/t/symphonyhall/>

\*ぴあ取扱いのコンビニエンスストア:ファミリーマート、セブン・イレブン

\*ザ・シンフォニーチケットセンター(ザ・シンフォニーホール内 tel.06-6453-2333・火曜定休)

<https://www.symphonyhall.jp>

主催:関西学院

共催:関西学院後援会・関西学院同窓会

お問い合わせ:関西学院宗教センター(tel.0798-54-6018)

チケットぴあ



ザ・シンフォニー  
チケットセンター

